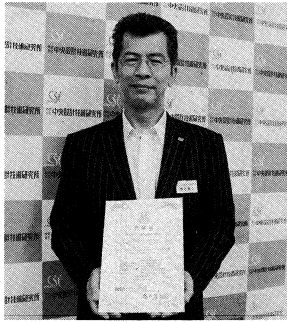


【中央設計技術研究所 北陸初 ISO55001 を取得 上下水道の管理・運営サポート】

中央設計技術研究所

北陸初 ISO55001 を取得

上下水道の管理・運営サポート



認定証を持つ中辻社長

中央設計技術研究所 (金沢市中辻英二社長) はこのほど、社会インフラにおける上下水道施設の効率的かつ適切な維持管理を目的として、アセットマネジメントシステム (ASSET MGMT) の国際規格である「ISO55001」の認証を取得した。アセットマネジメントシステムの認証を得るには、北陸の企業で初めてという。適用範囲は、上下水道のアセットマネジメントに関するコンサルティング業務及び情報システム構築運用サービス。これにより、地方自治体が管理・運営する業務の代行が可能となる。

上下水道施設は、高度成長期に急ピッチに整備され、全国的に耐用年数を迎える老朽化施設の維持・更新が課題となっている。中辻社長は「人口減少社会を迎え、水道の絶対量とともに、下水道の排水量の減少が予想され、使用者減により料金収入が減る一方で、施設を運営する行政は更新費用が膨らむという相反する時代を迎える。当然、使用料金を跳ね上がり、行政サービスの低下を招く」と警鐘を鳴らし、「低廉な価格の料金体系を維持するためにも、施設

設備や補修をいかに効率的に安く抑えるか、アセットマネジメントの導入による施設運営が求められる」と指摘。地方自治体に代わり、同社が上下水道施設の管理・運営を担い、事業経営面をサポートする。

同社は「このほど、新潟県新潟市発注の新潟県内初となるDBO方式による青森浄水場更新事業の事業者に特定された。公募型プロポーザルの結果、同社のグループが最優秀提案に選ばれた。審査の講評では「最もおいしい水の提供が期待でき、アセットマネジメントへの円滑な移行も可能な保守管理計画となっている点などが評価された。施設的设计、建設から2041年までの長期運営・維持管理を担う。今回の認証取得には約半年を要した。登録日は16年8月26日、有効期間は19年8月25日。認証機関はマネジメントシステム評価センター (MSE) として、8月19日付で特定建設業の石川県知事許可を取得した。建設業の種類は土木工事業、建築工事業、電気工事業、管工事業、さく井工事業、水道施設工事業。これにより、配管の一部布設替えや補修にも早期に対応できるようになった。」

これは、同社の中長期ビジョンに掲げる『デザインビルダー』実現への第一歩と位置付ける。

設備や補修をいかに効率的に安く抑えるか、アセットマネジメントの導入による施設運営が求められる」と指摘。地方自治体に代わり、同社が上下水道施設の管理・運営を担い、事業経営面をサポートする。

同社は「このほど、新潟県新潟市発注の新潟県内初となるDBO方式による青森浄水場更新事業の事業者に特定された。公募型プロポーザルの結果、同社のグループが最優秀提案に選ばれた。審査の講評では「最もおいしい水の提供が期待でき、アセットマネジメントへの円滑な移行も可能な保守管理計画となっている点などが評価された。施設的设计、建設から2041年までの長期運営・維持管理を担う。今回の認証取得には約半年を要した。登録日は16年8月26日、有効期間は19年8月25日。認証機関はマネジメントシステム

これは、同社の中長期ビジョンに掲げる『デザインビルダー』実現への第一歩と位置付ける。